

議会だより



11月15日ふくしま駅伝選手壮行会



- ◇第3回定例会内容・決算審査意見書 …… 2～3
- ◇村長等報告事項・第4回臨時会 …… 4～5
- ◇第5回臨時会・委員会報告 …… 6～7
- ◇議会のうごき・編集後記 …… 8

平成22年 第3回定例会

平成二十二年第三回定例会は、九月三日から七日までの五日間の会期で開かれました。村長職務代理者副村長から二件及び、教育委員会より一件の報告事項が報告された後、平成二十一年度決算案九件が提出され、代表監査委員から決算監査報告がありました。慎重に審議された結果全議案原案のとおり認定されました。

審議内容

◆認定された平成二十一年度決算

◇平成二十一年度中島村一般会計歳入歳出決算

歳入 24億7065万円
 歳出 23億2225万円
 差引額 1億4840万円
 (うち6400万円を基金に繰入)
 原案のとおり認定

平成21年度一般会計決算内訳 (単位:万円)

項目	21年度決算額	20年度決算額	比較増減
村税	45,749	48,554	-2,805
地方譲与税	3,185	3,385	-200
各種交付金	5,733	6,111	-387
地方交付税	111,008	111,681	-673
交通安全特別交付金	67	70	-3
分担金及び負担金	1,267	1,381	-114
使用料及び手数料	4,627	4,753	-126
国庫支出金	23,336	23,724	-388
県支出金	8,695	9,467	-772
財産収入	451	299	152
寄付金	81	50	31
繰入金	474	3,606	-3,132
繰越金	26,200	5,546	20,654
諸収入	980	757	223
村債	15,212	9,801	5,411
合計	247,065	229,185	17,880
議会費	4,449	4,522	-73
総務費	58,056	31,787	26,269
民生費	47,720	40,772	6,948
衛生費	16,647	18,384	-1,737
労働費	4,660	-	4,660
農林水産業費	23,441	23,369	72
商工費	1,763	1,879	-116
土木費	5,172	3,622	1,550
消防費	15,242	10,157	5,085
教育費	31,543	30,635	908
公債	23,532	30,859	-7,327
合計	232,225	195,986	36,239

主な質疑要旨

円谷哲雄議員

村税における不納欠損処分について、何年度分を処分としたのか。また税の徴収方法について体制強化のための新たな取組はあったのか。
 税務課長

今回の不納欠損処分については平成二十二年分から平成十七年度分である。
 徴収方法の取組としては、従来の方法としての対応であります。

円谷哲雄議員
 徴収方法については、毎年議論されており長年の課題となっている。ぜひ前向きに検討願いたい。

副村長
 徴収率が落ちていることは事実である。これは社会経済情勢によるものかと考えているが、今後徴収率を向上させる方策を考えなくてはならないと思います。

水野谷薫議員
 不納欠損処分について、どのような経緯で処分に至ったのか。
 税務課長

税務調査の結果、不動産や預金等の差し押さえを実施し、

村県民税は県による直接徴収を委託するなど、滞納処分をしているが、所在不明や財産がない人、生活困窮等の事情により今回欠損処分としたものです。
 鈴木新平議員

農地流動化推進助成金について。
 産業建設課長

認定農業者、または認定農業者になる確実性のあるものと認めたと農地を貸したい人の間で、貸借権を取り交わし、村に届出、認定されたとき、村よりの助成交付金制度であります。
 鈴木新平議員

こうした制度がわからない方もいると思うので、PRする考えはあるか。
 産業建設課長

この事業は、農業委員会に貸借権の設定の届け出があつたものについて認定、交付している。個人的な貸借については対象とならないため、制度の内容について今後周知を図っていきたい。
 水野谷博議員

戦略的産地づくり総合支援事業の成果について
 産業建設課長
 村内全域を対象に活動して

いる組合等を対象とし、県補助、村補助、事業主体の負担によりブロッコリー移植機を導入している事業で、これにより栽培面積の増や減反政策の対象事業のため、生産調整達成面積も向上しています。
 水野谷博議員

戦略的産地づくりの総合的支援として助成金以外に、地域の活性化のため、また産地の特性を生かした特産物の振興にもっと行政がかかわるべきと考えるがどうか。
 産業建設課長

事業としては地域活性化や中島村の特産物の振興という方向で取り組んでいきたいと思えます。
 水野谷薫議員

基金の運用状況報告書で財政調整基金への積立については、今後非常時の資金不足にそなえては、いいと思うが、一般会計当初予算に比べ余剰金がかかりでているがその要因は。
 またその他の基金の活用についてどのように考えているか。
 総務課長

余剰金に要因として、一つは三月補正予算算定以降に特別交付税が入ってきたこと。

二つ目は平成二十年から二十一年に臨時交付金があり、村の事業において村費持ち出し部分を最小限に抑えることができたことによるもので、今回財調に積むことができたものです。

また基金関係は現在の低金利により果実(利子)の減少、さらにペイオフ対策として預金の安全確保の問題により、運用による事業がしにくい状況にあります。

水野谷薫議員

基金関係について、果実運用で事業を起こすことが困難な状況だが、基金のそれぞれの目的があり、その目的に適応した基金の使い方をして、活力を与えるような対策、資金運用を今後考えてもらいたい。

副村長

おおせのとおりでありまして、有効な使い方があれば当然考えていかなくはならないし、時代を見ながら有効に使っていくべきだと考えます。

◇平成二十一年度中島村国民健康保険特別会計歳入歳出決算

歳入	5億9078万円
歳出	5億4891万円
差引額	4187万円
原案のとおり認定	

◇平成二十一年度中島村簡易水道特別会計歳入歳出決算

歳入	1億4218万円
歳出	1億3742万円
差引額	476万円
原案のとおり認定	

◇平成二十一年度中島村土地造成事業特別会計歳入歳出決算

歳入	3343万円
歳出	20万円
差引額	3323万円
原案のとおり認定	

◇平成二十一年度中島村老人保健特別会計歳入歳出決算

歳入	189万円
歳出	128万円
差引額	61万円
原案のとおり認定	

◇平成二十一年度中島村農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算

歳入	2億4581万円
歳出	2億3911万円
差引額	670万円
原案のとおり認定	

◇平成二十一年度中島村墓地特別会計歳入歳出決算

歳入	310万円
歳出	65万円
差引額	245万円
原案のとおり認定	

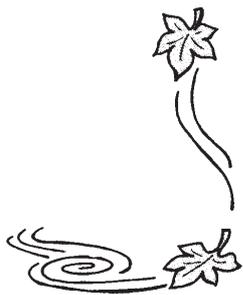
◇平成二十一年度中島村介護保険特別会計歳入歳出決算

歳入	2億4212万円
歳出	2億2752万円
差引額	1460万円
原案のとおり認定	

◇平成二十一年度中島村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

歳入	3010万円
歳出	2986万円
差引額	24万円
原案のとおり認定	

(※上記の金額は、千円の位を四捨五入した数字です)



◆平成二十一年度歳入歳出決算審査意見



監査委員による現場確認

①各款項目節の予算及び歳入歳出額について

各会計の予算額及び歳入歳出額については、計数を予算書並びに歳入現計表及び歳出現計表、証券類に基づき余すところなく照査し、その内容を審査した結果正確かつ適正なものとする。

②予算執行状況について

長期にわたり景気低迷が続く、地方自治体を取巻く財政事情が悪化する中であって、合理的、計画的、効果的に予算執行されているとみられる。さらに予算執行に当たっては、全力を傾注していただきたい。

③村税等の滞納金及び不納欠損処分の対策について

財政難の実情から自主財源確保のため滞納当該家庭を訪問され現状の確認に努め、納税の啓蒙に当たられているが、更なる努力をされると共に法的に認められている不納欠損処分減少に努めてほしい。

④主要事業について

主要事業については、それぞれの期間内に計画(設計)通り完成されていた。現場施行箇所確認についても特に問題は見受けられなかった。

九月定例議会において、村代表監査委員塩田廣重氏より平成二十一年度の一般会計及び特別会計合わせて九会計の審査結果が報告されました。

◇審査の総括意見

平成二十二年八月四日から八月六日まで、各課所における決算を審査したところですが、年次も厳しい財政状況の中、それぞれの事務事業においては適正に執行されていると認められた。

なお、特筆すべき点については、以下のとおり簡記するので、十分なる検討のうえ、対処、改善されるよう望むものである。

⑤公有財産について
 明確かつ適正な整理がなされているが財産の保全管理に十分注意していただき、効果的に運用されたい。

⑥基金運用について

条例に基づき適正に運用されていることは認められるが、各基金の有効なる活用に傾注していただきたい。

⑦その他

財政緊縮のおり、各種負担金、分担金等については実態や実情を検討し社会情勢に合致しないものについては引き続き減額、又は整理統合すべきと思われる。

村長報告

九月三日、九月定例議会初日に村長職務代理人副村長より、報告第四号健全化判断比率及び資金不足比率について、報告第五号地方公共団体の出資法人の経営状況について、さらに、村政の執行状況について次のとおり報告があった。

◇報告第四号 健全化判断比率及び資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づいて報告する旨を宣し、指数

については、いずれも財政の健全性を示しているが、今後その維持に努めて行く旨報告があった。

◇報告第五号 地方公共団体の出資法人の経営状況報告について

地方自治法の規定により中島村が出資している「株式会社童里夢なかじま」の事業及び決算について報告があった。

教育委員会報告

◇報告第六号 平成二十一年度中島村教育委員会の教育

に関する事務の管理及び執行状況の点検、評価結果の報告について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、平成二十一年度中島村教育委員会の教育方針、重点施策・点検、評価結果等について教育長より報告があった。

行政報告

村長小室康彦氏の急逝により、小柳津憲雄 副村長が地方自治法の規定により村長職務代理人に就任した旨の報告があった。

◆主な行政執行状況報告事項

・八月一日「第十五回いきいきフェスタ」並びに「福島県消防操法白河支部大会」が行われた。

・学校関係工事については、いずれも八月末で完了し、二学期から利用される。

① 小中学校三校の太陽光発電システム設備工事

② 滑津小学校校舎屋上防水補修工事

③ 滑津小学校校庭フェンス補修工事

④ 吉子川小学校体育館耐震補強・大規模改造工事

請願

九月定例議会に提出された請願は次のとおりです。

▼請願第一号 農業農村整備事業の予算確保に関する意見書提出について

・紹介議員

円谷 哲雄議員
 藤田 利春議員

・請願者 阿武隈川上流土地改良区理事長 郷 泰隆

・審議結果 採択

・意見書を次の機関等へ送付
 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・農林水産大臣・国家戦略担当大臣

平成二十二年 第四回臨時会

平成二十二年第四回臨時会は、十月十四日一日間の会期で開かれました。九月十九日の村長選挙において当選された加藤幸一村長が就任しての初めての議会となりました。

村長就任にあたり、今後の行政執行の基本的姿勢として、多くの村民の方々と対話し、その声を村政に反映させて行きたいとの挨拶がありました。

続いて村長より同意案一件、専決処分承認二件、補正予算案六件の合計九件が提出され、慎重に審議した結果、全議案原案の通り可決されました。



臨時議会で村長就任挨拶の加藤幸一村長

◆監査委員の選任

このたび、欠員となっていた議会議員選出の監査委員に円谷哲雄議員の同意が可決されました。



村長より円谷哲雄監査委員への選任書交付

◆承認された専決処分

○中島村国民健康保険特別会

計補正予算(第一号)

平成二十一年度退職者医療費交付金精算により返還金が生じ、その返還期限により専決処分とした。

○中島村介護保険特別会計補

正予算(第一号)

平成二十一年度介護給付費精算により返還金が生じ、その返還期限により専決処分とした。

◆二十二年補正予算

◇平成二十二年一般会計補

正予算(第二号)

既定予算額に2825万円を追加し、総額20億2477万円と定められました。

歳入の主なものは、地方特例交付金に235万円、地方交付税確定により1億6561万円が追加され、それに伴い臨時財政対策債を1億4000万円減額となりました。歳出の主なものは、村議会議員補欠選挙費に161万円、後期高齢者医療における療養

給付費負担金に311万円、衛生費で中学生女子生徒を対象とした子宮頸がん予防ワクチン接種費用に266万円、農林水産業費では水田利活用事業交付金として140万円が追加されました。

審議結果 原案可決

主な質疑要旨

鈴木新平議員

農業振興費の補助金に140万円補正計上されているが、その内容と補助基準は、産業建設課長

補助内容は、米の生産数量目標達成が条件であり、米粉用米、飼料用米、飼料用稲(wcs)、加工用米の生産販売した人に対し、一反歩当たり一百万円の補助をします。円谷哲雄議員

公園管理費について、バイク止め設置との説明であったが、その内容と場所について説明願いたい。

産業建設課長

公園への進入口のモニメント広場、わんぱく広場、パーベキュー広場の三か所について現在ある車止めの改修とパー

ベキュー広場への一か所、増設費用であります。水野谷薫議員

歳入において地方交付税が今回増額補正となったが、当初予算の中でどのように算定したのか。

また、増額分について事業予算への計上も必要でないのか。総務課長

地方交付税の算定について国よりの算定基準が示され、最終確定は国の予算の中で決まるのがこの時期である。

また本年度の交付税算定の中で雇用対策に要する費用について国の議決がなされておらず、その後に確定したため増額となった。さらに交付税の把握には今後も努めて参りたい。

◇平成二十二年 国民健康

保険特別会計補正予算(第二号)

既定予算額に975万円を追加し、総額5億5242万円と定められました。

歳入の主なものは、繰越金の増額によるものであります。歳出の主なものは、二十一

年度国保医療費精算ため、国庫支出金返還金に956万円が追加されました。

審議結果 原案可決

◇平成二十二年 簡易水道

特別会計補正予算(第一号)

既定予算額から100万円を減額し、総額1億2986万円と定められました。

歳入の主なものは、人件費の減額等により、一般会計からの繰入金を減額したものです。

歳出の主なものは、人件費の減額。及び維持管理のための修繕費に100万円が追加されました。

審議結果 原案可決

◇平成二十二年 老人保健

特別会計補正予算(第一号)

既定予算額に60万円を追加し、総額70万円と定められました。

歳入の主なものは、繰越金に60万円が追加されました。歳出の主なものは、老人保健費用精算により国庫等負担金の返還金の55万円、一般会計繰出金の5万円が追加さ

れました。

審議結果 原案可決

◇平成二十二年 農業集落排水

水処理事業特別会計補正予算(第一号)

規定予算額から463万円を減額し、総額2億2131万円と定められました。

歳入の主なものは、人件費の減額により一般会計からの繰入金を減額したものです。歳出の主なものは、人件費の減額によるものです。

審議結果 原案可決

◇平成二十二年 介護保険

特別会計補正予算(第二号)

既定予算額に19万円を追加し、総額2億3269万円と定められました。

歳入の主なものは、繰越金に14万円が追加されました。歳出の主なものは、二十一年度介護保険特別会計精算のため国庫支出金等過年度分返還金14万円が追加されました。

審議結果 原案可決

平成二十二年 第五回臨時会

平成二十二年第五回臨時会は、十一月九日一日間の会期で開かれました。十月三十一日執行の村議会議員補欠選挙において当選された木村秋夫議員、小室辰雄議員による初めての議会となりしました。

本議会において、今回当選された議員に關連し、議席の変更、各常任委員会、議会運営委員会さらに議会広報編集委員会の構成について決定しました。

また村長から提案された教育委員の任命についての同意案件については原案のとおり同意し閉会しました。

新議員紹介

◆木村秋夫議員

中島村大字川原田字下町九十一番地



◆小室辰雄議員

中島村大字滑津字代畑九十四番地



常任委員会構成

★総務教育常任委員会

- 委員長 水野谷 博
- 副委員長 円谷 哲雄
- 委員 折笠 三吉
- 委員 木村 秋夫

★産業建設常任委員会

- 委員長 水野谷 薫
- 副委員長 鈴木 新平
- 委員 吉田 茂美
- 委員 小室 辰雄

★議会運営委員会

- 委員長 円谷 哲雄
- 副委員長 鈴木 新平
- 委員 吉田 茂美
- 委員 木村 秋夫

★議会広報編集委員会

- 委員長 鈴木 新平
- 副委員長 水野谷 薫
- 委員 水野谷 博
- 委員 小室 辰雄

◆同意した人事

○教育委員会委員の任命について

教育委員の任期満了により、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定によって次期教育委員に次に方の任命に同意した。

- 氏名 野木 洋子
- 住所 中島村大字滑津字御蔵場三十番地の三

委員会報告

議会運営委員会

- 委員長 藤田利春
- 委員 円谷哲雄
- 委員 鈴木新平
- 委員 吉田茂美

◇八月三十日委員会

- ・提出議案について
総務課長より第三回定例議会に提出予定案件（報告事項三件、認定九件）の概要について説明を受け、今議会で審議することとした。
- ・請願、陳情について
今定例会には、請願一件「農業農村整備事業の予算確保に関する意見書提出について」の請願があり、産業建設常任委員会に付託することとした。また二件の陳情については、今回資料配付のみとした。

◇十月十四日委員会

- ・提出議案について
総務課長より第四回議会臨時会に提出予定案件（議案九件）の概要について説明を受け、今議会で審議することとした。
- ・会期及び審議日程について
会期は、九月三日より八日までの六日間とした。

◇十一月九日委員会

- ・提出議案について
総務課長より第五回議会臨時会に提出予定案件（同意一件）の概要について説明を受け、今議会で審議することとした。
- ・会期及び審議日程について
会期は一日で審議することとした。

◆十一月九日委員会

- ・提出議案について
総務課長より第五回議会臨時会に提出予定案件（同意一件）の概要について説明を受け、今議会で審議することとした。
- ・会期及び審議日程について
会期は一日で審議することとした。

産業建設常任委員会

- 委員長 水野谷薫
- 委員 鈴木新平
- 委員 吉田茂美
- 委員 円谷哲雄

本委員会は九月三日に一件の請願案件の付託を受け、同日委員会を開催し、請願内容について慎重に審査した。

◇請願第一号

農業農村整備事業の予算確保に関する意見書提出について

農業基盤整備事業は実施からすでに半世紀が経過し、排水路等の老朽化がみられ、今後計画的に改修を進めていくことが、地域の農業を守るため重要である。

また農村の生活環境基盤の

六月定例議会以降の議会運営委員会の活動は、次のとおりです。

整備は、快適な生活環境の確保や定住化を図るうえでも、計画的な整備が必要であるとの意見がだされ、採択するものと決した。

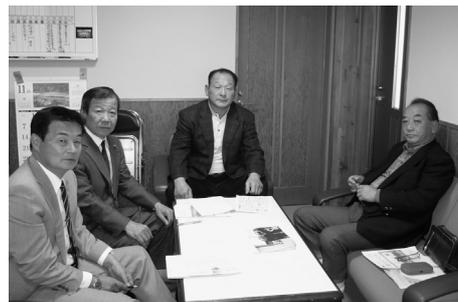


請願について審査する産業建設常任委員会

議会広報編集委員会

- 委員長 鈴木新平
- 委員 水野谷薫
- 水野谷博
- 小室辰雄

議会広報編集委員会は十一月三十日に委員会を開催し、議会、たより十二月号の編集業務を行った。



広報編集委員会

町村議会議員研修会

去る十月二十五日に郡山市の「ビックパレットふくしま」

において福島県町村議会議員研修会が開催され、中島村議会議員は全員参加しました。

研修内容は、北海道学園大学教授の神原 勝氏による

「町村議会を活性化させる方策」と題した講演があり、この中で議会が決定し、行政が執行するという二元体制から、今後期待される議会の姿として、情報公開により自治体の

政策の論点、争点を明らかにし、議会として政策提案機能を高めることが重要である。

その基本指針として「議会基本条例」を制定する必要がある

るとの研修内容でした。

また、二人目は、時事通信社解説委員の田崎史郎氏の講演で「これからの政局・政治のゆくえ」と題し、今夏の参議院選挙結果の分析、民主党政権のゆくえ等について講演されました。

市町村議員講座

十一月十一日に白河市東文化センターにおいて、戦略的
大学連携支援事業として、県
南地方市町村議会議員講座が
開催され、中島村議会議員も
参加いたしました。

講師は福島大学副学長清水脩二先生による「地域主権時代の地方財政」と題し、地域主権とは何か、地方財政改革の論点等の講義がありました
また、桜の聖母短大講師岡田麻紀先生による「健康と運動」について実技を交えた講義を受けました。

敬老会開催される

平成二十二年度中島村敬老会は九月二十二日に生涯学習センター「輝ら里」において開催された。



敬老会で祝辞を述べる折笠三吉議長

敬老会には満七十五歳以上の男女651名が招待され、加藤村長の式辞に続き、折笠議長議長より祝辞が述べられました。

式は、村長より八十歳以上の方383名に敬老祝金が手渡され、最高齢者の吉田美津子さん（百歳）と金沢卯三郎さん（九十四歳）に記念品が贈られました。

交通安全・防犯パレード

去る九月二十九日吉子川小学校児童による交通安全・防犯パレードが実施されました。パレードは村交通安全対策協議会が主催し、交通安全協会・交通安全母の会・交通安全パトロール隊、防犯協会等の協

力を得て、吉子川小学校から生涯学習センター「輝ら里」までの約2・3kmをパレードしました。議会議員も参加し、交通安全及び防犯強化を呼びかけました。



吉子川小の交通安全・防犯パレード

ながじまの里スポーツフェスティバル開かれる

絶好の運動日和となった十月二十四日2010ながじまの里スポーツフェスティバルが改善センターで開催されました。「笑顔で走ろう大会」や各種のフィールド競技が行われ、自分の体力に合わせ、家族や友達と楽しみながら体力づくりの一日となりました。

村議会議員 当選証書付与

十月三十一日執行の中島村議会議員補欠選挙において当選された、木村秋夫議員、小室辰雄議員に十一月一日、役場において塩田浩司選挙管理委員長より当選証書が付与されました。



新村議へ当選証書付与

消防団 秋季検閲

十月十七日中島村消防団の秋季検閲が改善センターグラウンドで行われました。式は、統監(村長)訓示の後、通常点検が行われ、議会議員も統監に続き点検を行いました。

その後規律訓練、分列行進が行われ、日頃の訓練の成果を披露しました。検閲終了後、消防庁長官表彰旗受賞懇親会が「輝ら里」において開催されました。



編集後記

平成二十二年も残りわずかになり、改めて一年間のスビートの速さを感じる季節を迎えました。

振り返つてみると、今年のは夏の猛暑でいろいろな農作物が被害にあり、来年こそと思つている矢先にTPP関税自由化の話が降つてわいたように出てきて今後の農業の将来が本当に不安になります。

また、未だ光の見えてこない経済不況、いつになつたら出口が見えてくるのかと思います。

しかし一方で村内に目を向けてみると、中島村消防団が、消防庁長官表彰旗の受賞や本村が国から交通安全全功労者表彰の受賞、そして中島中学校の部活動での活躍など、身近で明るく喜ばしい話題もあります。

好きな言葉に、「人生は前を見て生きるもん」という言葉があります。言葉どおり新しい年も前を向いていい年にしたいものです。

広報委員 水野谷博

議会のうらさき

月日	事項
8月20日	・8月定例町村議会議長会(白河)
"	・白河地方水道用水供給事業団議定例会(西郷村)
21日	・故小室康彦村長合同葬儀(輝ら里)
24日	・町村議会正副議長、事務局長研修会(福島市)
30日	・議会運営委員会
9月3~7日	・第3回定例議会
5日	・県南地方総合防災訓練(矢吹町)
11日	・中島村保育所運動会
15日	・市町村対抗福島県軟式野球大会激励会(輝ら里)
20日	・村長当選証書付与式(役場会議室)
22日	・敬老会(輝ら里)
25日	・中島幼稚園運動会
29日	・交通安全・防犯パレード(吉子川小)
10月14日	・議会運営委員会
"	・第4回議会臨時会
16日	・吉子川小学校運動会
17日	・中島村消防団秋季検閲
"	・あぶくま高原道路交流会(石川町)
23日	・中島中学校ききょう祭
24日	・なかじまの里スポーツフェスティバル
25日	・町村議会議員研修会(郡山)
30日	・小平和男氏(元消防団長)叙勲受賞祝賀会(矢吹町)
"	・滑津小学校学習発表会
11月1日	・村議会議員補欠選挙当選証書付与式(役場会議室)
5日	・町村議会議員ゴルフ大会(矢吹町)
7日	・赤井住郎氏山梨学院短大長就任祝賀会(輝ら里)
9日	・議会運営委員会
"	・第5回議会臨時会
11日	・市町村議会議員講座(白河市東)
15日	・ふくしま駅伝選手壮行会(輝ら里)
17~18日	・第54回全国町村議会議長全国大会(東京)
20日	・芸能発表会(輝ら里)
21日	・第22回ふくしま駅伝